

会員様へ新しいオプション検査が加わりました

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)抗体

採血だけで、検査することができます。

(監修) 国際医療福祉大学熱海病院 教授 谷 直人 先生

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する抗体(IgGを含む)を定性的に検出します。

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)による感染症(COVID-19)は、2019年12月に中国武漢市において確認されて以降、世界的な感染拡大が続いています。

検体中のSARS-CoV-2のヌクレオカプシド蛋白質に対する抗体(IgGを含む)を検出する定性検査です。本試薬は、欧州での使用を可能とするCEマークを取得し、米食品医薬品局(FDA)の緊急使用許可(EUA)を得ており、本邦における臨床応用が期待されています。

本試薬は、英国政府より「100%正確」と評価を受けました。

特異度

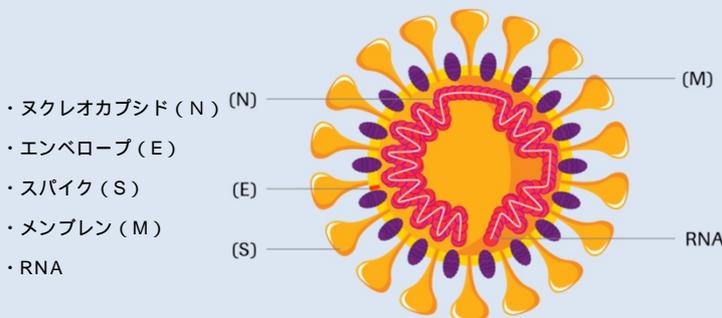
2019年12月以前(新型コロナウイルス発生以前)に集められた5,272検体(風邪・その他コロナウイルス検体を含む)を用いて特異度を算出したところ、特異度は99.81%となりました。

感度

症状を有し、PCRにてSARS-CoV-2陽性となった69人の患者から採取した204検体を測定したところ、PCRで陽性確認後14日以降の患者では、抗体の検出感度が100%でした。

(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社ホームページより引用)

SARS-CoV-2の構造



SARS-CoV-2は、コロナウイルス科コロナウイルス属に属する一本鎖RNAをウイルスゲノムとして有するエンベロープウイルスです。コロナウイルスは構造的に類似しており、16種類の非構造タンパク質と4種類の構造タンパク質(スパイク、エンベロープ、メンブレン、ヌクレオカプシド)から構成されています。

(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社ホームページより引用)

注意事項

- 判定結果が陰性の場合：SARS-CoV-2の感染を否定するものではありません。
- 判定結果が陽性の場合：今現在SARS-CoV-2に感染をしているか、抗体を保有していることで今後感染をしないか等については、現時点で得られている知見や、抗体検査単独の結果からでは判断することはできないと考えられます。

・検査の判定結果から、これまでにご自身が行ってきた感染防止対策を見直すきっかけとなります。
また、COVID-19と共存していくために、持続可能な、メリハリをもった感染対策を考えるきっかけとしてください。
・検査結果に関わらず、長期間にわたって感染拡大を防ぐために、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策を、これまで以上に日常生活に定着させ、持続させていきましょう。(「新しい生活様式」の実践)

お問い合わせ先



一般財団法人 全日本労働福祉協会

お申し込み・健診料金等のお問い合わせ

検査内容・健診結果・事後フォロー・健診相談のお問い合わせ

渉外部

TEL. **03-5767-1714**
受付時間(平日) / 9:00~12:00, 13:00~17:00

健康
支援室

TEL. **03-3786-5360**
受付時間(平日) / 9:00~12:00, 13:00~16:30